

國學院大學学長殿

休学願

私は下記により休学いたしたく、保証人連署をもって休学願を提出いたします。  
※ご記入いただいた個人情報は、休学の手続きに関する対応以外の目的では利用いたしません。

本人記入欄 (※必ず学生本人が自書すること)
所属: 学部 学科 年組
フリガナ氏名: ⑩
生年月日: 昭和・平成 年 月 日
学籍番号:
現住所: 〒 ( ) Mail
理由: 該当する理由をチェック (☑) し、休学理由の詳細を裏面にご記入ください。
休学期間: 該当する休学期間にチェック (☑) を入れてください。

保証人記入欄
氏名: ⑩ ※学生本人とは異なる印鑑をご使用ください。
現住所: 〒 ( ) Mail

【注意】保証人とは、大学届出の保証人です。K-SMAPY II の「保証人 1」としてご登録のある方がご記入ください。保証人記入欄は保証人ご自身が自書してください。学生本人欄と筆跡・印影が同一または酷似しているものは受理できません。本人住所・保証人情報は、大学に登録されている住所・情報をご記入ください。

奨学生記入欄
該当: 該当する場合： 現在受給中 ・ 過去に受給していた
無: ※具体的な奨学金名
① 高等教育の修学支援制度(給付型) ② 日本学生支援機構奨学金(貸与型)
③ その他 ( )

【休学及び提出の注意事項】

- ① 休学期間は年度・学期を単位とし、年度を越えることはできません。
② 休学の継続を希望する場合は、改めて「休学願」を提出してください。休学継続の手続きが行われず休学期間が満了した場合は、自動的に復学となります。
③ 休学期間は通算して3年間(6セメスター)までとし、在学期間に算入しません。
④ 所属学部の教授会にて審議を行い休学の可否を決定します。審議の結果、休学が承認されない場合もあります。
⑤ 学費等納付金は、休学期間が通年の場合には、授業料、施設設備費及び維持運営費の全額を免除し、休学期間が前期又は後期の場合には、授業料及び施設設備費の半額、維持運営費の全額を免除します。ただし、休学期間中は休学在籍料(休学期間が通年の場合は100,000円、休学期間が前期又は後期の場合は50,000円)を納入しなければなりません。また、別途諸費がかかることがあります。

【教務課記入欄】

事務局記入欄
提出区分: [郵送・持参] [本人・保証人・代理人: ]
在学年数: ( ) セメスター
受理日: 令和 年 月 日受理 (受理者: )
累積休学年数: 年
出身校: 教務課長 教務課 学生生活課
入学年度: 年度 制度:
直近在学期得単位数: 年度 単位 GPA:
累積取得済単位数: 前期・後期 終了時点 単位 GPA:

